※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和８年度　外国語科

教科	国際文化	科目	（学）韓国朝鮮語文化Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	ウネ先生といっしょに韓国語を学ぼう！「はじめてのハングル」（HANA）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

韓国朝鮮語文化Ⅰの授業では、文字や発音変化の学習とともに、簡単な日常会話の習得を目指します。
「話すこと」が楽しくなる授業

2　学習の到達目標

韓国朝鮮語の入門・初級レベルを扱い、簡単な日常会話を話せるようにするとともに、ハングルの文字と発音、基本的な文法を学習する。また、韓国の文化・風習について学習し、異文化理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国朝鮮語の音声、語彙、文法、言語の働きを理解し、聞いたり話したりする際にそれらの知識を適切に活用することができる。また、それらの知識を用いてポスターや案内文の情報を読み解くスキルを身につけている。	韓国朝鮮語の音声、語彙、文法、言語の働きを理解し、聞いたり話したりする際に、自ら考えて表現できるスキルを身につけている。	韓国朝鮮語の背景にある文化に対して興味・関心を持ち、主体的に調べたり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章 文字と発音 第2章 パッチム(前)	ハングルの母音と子音を学び、文字が読めるようになる。	a: 母音と子音を理解している b: 母音と子音を組み合わせて文字が読める。 c: 覚えた文字を声に出して発音したり、コミュニケーションを取ろうとしたりしている。	定期テスト	定期テスト	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング

※令和４年度以降入学生用

2学期	第2章 パッチム(後)	パッチムのある文字が読めて、簡単な単語を覚えて使う。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	定期テスト	定期テスト	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング
	第3章 発音変化	多様な発音変化に合わせて文字を読み、単語の意味を理解する。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	定期テスト	定期テスト	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング
3学期	第4章 話してみよう	挨拶や自己紹介ができ、簡単な日常会話を韓国朝鮮語で表現できる。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	定期テストト	定期テスト	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度